





2025年10月24日 株式会社東武ストア

東武ストア、文教大学・足立区との「食」を通じた地域共創プロジェクト ~子ども食堂のメニューをアレンジしたオリジナル弁当を発売~

株式会社東武ストアは、地域社会への貢献と新たな価値創造を目指し、文教大学および足立区との産官学連携プロジェクトを始動しました。

地域との連携をさらに深める中、足立区からのご提案を機に、文教大学東京あだちキャンパス公認サークル「ぶんこ食堂」の活動に共感し、コラボレーションが実現しました。地域に根差した食の提供を目指し、「ぶんこ食堂」のメニューをアレンジしたオリジナル弁当の開発・発売に至りました。

「ぶんこ食堂」は、文教大学の学生が、地域の子どもたちの居場所づくりと食を通じた安心の提供を目指し運営している子ども食堂です。当社は、この学生の皆様の活動を支援し、より多くの人たちに知ってもらいたいという想いから、お弁当の開発を進めました。同食堂で過去に提供されたメニューを基に、当社がアレンジを加え、足立区の管理栄養士による監修を経て、学生の創意工夫と専門家の知見を取り入れた、地域社会に貢献する新しい商品をお届けします。



■商品名:①彩りつくねとさつまいもと蒸し鶏の混ぜご飯弁当 ②こだわりの三色丼

■発 売 日:2025年11月1日(土)~ ※2026年2月までの期間限定販売

■販売価格:498円(参考税込価格537円)

■販売店舗:東武ストア各店

※蕨店、朝霞台店、ふじみ野店、曳舟店、本蓮沼駅前店、東雲店、みずほ台東店は除く

※12月1日以降は、足立区内の5店舗(竹ノ塚店・北千住店・梅島店・小菅店・大師前店)で販売します

【予告】文教大学 東京あだちキャンパスで開催される"文教マルシェ"にて先行販売します。

日 時:10月26日(日) 10時30分から販売(予定)※無くなり次第終了

アクセス:東武スカイツリーライン谷塚駅から徒歩約 13 分







お弁当の開発にあたり、「ぶんこ食堂」が地域の子どもたちに提供する温かい想いと、学生たちのメニューへのこだわりを伝えることを大切にしました。過去に提供された豊富なメニューから厳選し、特に、学生たちの思い入れが詰まった「さつまいもとささみご飯」と「炒り豆腐」の2品を軸に作りあげました。

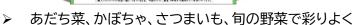
足立区の特産品である「あだち菜」をお浸しにして、地域特性を活かしました。栄養バランスについても、足立区の管理栄養士から「野菜量をしっかり確保してほしい」との要望を受け、全体のバランスと野菜の量を重視しながら設計しました。

商品名の副題は、学生たちが自ら考案したもので、企画からメニュー、ネーミングに至るまで、学生たちの想いが詰まった、地域と大学、企業が連携したお弁当が完成しました。

①彩りつくねとさつまいもと蒸し鶏の混ぜご飯弁当

~旬の彩りをぎゅっと詰めた、心も満たすお弁当~





- ▶ 野菜量:132g
- ▶ 7品目の野菜と鶏肉でヘルシーに
- ▶ 学生のこだわり「さつまいもとささみご飯」を焼き芋を使用してアレンジ

②こだわりの三色丼

~あだち菜が彩る、やさしい三色のごちそう~



- ぶんこ食堂のやさしい味わいと豆腐と野菜で体にもやさしく
- ▶ 野菜量:90g
- ▶ 玉子そぼろではなく炒り豆腐で、満足感をアップ
- ぶんこ食堂こだわりの「炒り豆腐」を新たに開発



以上







別紙

~東武ストアは学生が運営する「ぶんこ食堂」の活動を応援します~

【ぶんこ食堂の想い】

2021年に文教大学内の学生有志団体として活動を開始し、2025年にサークルとなりました。「日本にも一日三食、満足に食べられない子どもがいる」という社会の現状を知った学生たちの想いから誕生しました。「みんなの安心できる居場所」を目指して活動しています。その想いは後輩たちにしっかりと受け継がれ、地域の子どもたちに食事を届ける「子ども食堂」として、継続的な活動を行っています。

※毎月第2日曜日に、学生が手作りしたお弁当を地域の子どもたちに配布しています。

開催日などの詳細はインスタグラムから↓

https://instagram.com/bunkoshokudo?igshid=YmMyMTA2M2Y=

【やさしさの輪を広げよう!東武ストアでの取り組み】

- ●ご購入いただいたお弁当1個につき5円分を、今後のぶんこ食堂で使用する食材として寄付いたします。
- ●店頭にて、「ぶんこ食堂」の設立の想いや活動内容をまとめたリーフレットを配布いたします。 学生たちの熱い想いや活動の意義をより多くの方々に伝え、地域の子ども食堂の活動に対する理解と 支援の輪を広げてまいります。



